

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年8月29日

評価対象年度：平成19年度				管理	1-1-4-3
事務事業名 本宮小学校施設整備事業				部等名	教育部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	教育総務課
	一般	01-100203001	細々目名	係等名	教育施設係
政策体系	基本目標	1	豊かな心と創造性あふれる人材育成のまちづくり		
	施策	1	小中学校教育体制の充実と施設の整備充実		
	基本事業名	4	学校施設の整備		

事業概要	本宮小学校の老朽化に伴い、第2校舎の耐震補強と大規模改造を行う。校舎改修 工事監理 第一校舎を解体し、新校舎を建築する。				
実施内容	校舎解体 改築工事着手 工事監理 第三校舎を解体し低学年用グラウンドを整備する。併せて外構工事を実施する。 校舎解体 グラウンド整備 外構工事				
根拠法令等	建築基準法	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定 ( 18年度 ~ 22年度 )	
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費 14,970 円	15 工事請負費 244,839,420 円
	7 賃金	円	12 役務費 25,000 円	18 備品購入費 5,779,955 円
	8 報償費	円	13 委託料 29,505,000 円	19 負担金補助及び交付金 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料 円	合計 280,164,345 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		本宮小学校の児童と先生 本宮小学校	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)		第二校舎の耐震補強と改修工事を行う	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)		施設の老朽化によって怪我をしない 施設面で安心して学校生活を送る 地震で倒壊しない	
活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	指標 (1)	名称	耐震補強・改修を実施した棟数
	指標 (2)	名称	
成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	指標 (1)	名称	施設整備進捗率
	指標 (2)	名称	整備棟数
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか 教育環境の整備を図ることにより、施策に結びつく。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	22年度 (最終目標)	
指標	活動指標 (1)	棟			1	1	3	
	活動指標 (2)							
	成果指標 (1)	%			40%	60%	100%	
	成果指標 (2)	棟			1	1	3	
投入量	事業費	国・県支出金	千円			69,323	59,517	89,253
		地方債	千円			156,600	239,200	358,800
		その他	千円			58,517	84,433	221,664
		一般財源	千円			-4,276		
	事業費計 (A)	千円			280,164	383,150	669,717	
	職員数	人			1	1	1	
	人件費	千円			8,373	8,373	8,373	
人件費計 (B)	千円			8,373	8,373	8,373		
総事業費 (A+B)	千円			288,537	391,523	678,090		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
国における補助単価が削減され、自治体の負担額が増えた。 四川省大地震や岩手・宮城内陸地震の発生により学校施設の耐震化に対して関心が高まった。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？
地元住民 = 学校整備に合わせ周辺道路の整備(幅員拡大)の要望が高まっている。 学校関係者 = 工事の騒音等を心配している。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
本事業の実施により、児童の学校生活での安全を確保する	学校の設置者として、施設の安心・安全を確保しなければならない	施設の安心・安全を確保を図るため妥当である
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
工事請負契約に基づき適正に施工されている	施設の安心・安全が確保できない	教育施設の整備であるため類似事業はない
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
入札制度を取り入れ競争性を高めているので、削減の余地はない。	他事業とともに必要最低限の人員で行っているため	公立学校施設の整備であるため適正である

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	学校関係者との連携を図り、経費の有効活用を図る。 スムーズな事業進行のため関係者との連携を図る																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
特になし																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
特になし																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						